

立教経済学研究

論文

- マーシャル「覚え書」と関税改革論争……………服部正治
「応用統計学」をめぐる論争とその背景 ——ペレストロイカのな
かの旧ソ連統計学界のひとこま—— ……………岩崎俊夫
日本企業の資本利益率と資本コスト ——国際比較の困難性——
……………亀川雅人
ドイツにおける会計基準の国際的調和化について…倉田幸路
IASとフランス会計基準……………松井泰則
セグメントの概念規定に関する一考察……………内野一樹
経済の世界化を前にして、問われている国家の役割
——フランスの事例をとおして—— ……………田部井英夫

研究ノート

- 価格・分配関係の決定と産出量・雇用量の決定……北川和彦
スウェーデンにおける労働者階級の形成をめぐって
——労働組合運動と労働者文化（上）—— ……………石原俊時

書評

- 熊谷重勝著『引当金会計の史的展開』（同文館，1993年）……………
……………坂口康
研究会委員の主な研究業績（1993年4月～1994年3月）

1994 10